



地下街探検

第三回
Echika表参道

東京メトロ表参道駅は、銀座線・千代田線・半蔵門線が集結するターミナル。地上は表参道と青山通りが交差するファッショナブルなブランドストリートだ。

平成十七年、この駅に「Echika表参道」という華々しい商業施設が誕生した時は正直言って驚いた。それは、今まで単に地下鉄の駅であつた空間が、いきなりきらびやかなショッピングが楽しめる場所になったから。ファッション小物や雑貨、洋服を扱うアパレル店、輸入化粧品などのコスメショップ、まるでパリの街中のような雰囲気のあるフードコートや、アクセサリーやランジェリーのショップ、ヘアメイクサロンドつてある。改札内、そして改札外にも表参道という土地柄に合った楽しいお店が満載で、今までこんなにお店を作る面積がこの駅に秘められていたことも不思議に思ったものだった。

開発にあたっては、駅構内にあつた諸施設及び流動客の少なかったスペースを開拓。また誘致する店舗に関しては、駅周辺の企業に勤める女性を中心にヒアリングを重ね、感度の高い顧客層に見合った内容を実現

した。ほかの鉄道会社の駅ナカ商業施設とは競合しない個性的なものをとという方針もあり、テナントには、大手アパレルブランドによる新業態や、青山に本店を構える高級スーパー・紀ノ國屋の小型店舗「OMOKI NOKUNIYA」など、Echikaのオープンを機にデビューしたショップもある。

敷地が狭いので店舗面積が小さく、飲食店でも給排水や排気の限界、裸火が使えないなどの制約もあつた。しかし、それまでの地下鉄駅の、狭い、暗い、汚いなどのマイナスイメージを真つ向から覆す商業施設となり大成功。そのEchika表参道も、今年十二月で十周年を迎える。

この表参道に続いて、今ではEchika池袋や、より小型のEchika fitが永田町や銀座、東京駅に展開されている。

地下街コラム

Echika表参道内のフードコート「マルシェ・ドウ・メトロ」には、フレンチビストロ、イタリアン、ベトナム料理、オーダーメイドサラダなど表参道らしい飲食店が勢揃い。コート入口付近にあるカフェ&バーでは日中からアルコールを提供。大人のためのフードコートとしても活用されているように、夕暮れ時にはワイングラスなど傾けながら仕事の打ち合わせをしている利用客の姿も見える。

